



国見キャンパス

「芹沢銈介 のれん尽くし 一大胆な構図 選ばれし素材」

会 期：令和5年11月2日(木)～12月23日(土) ※会期は変更になる場合があります

開館時間：11：00～16：30 入館は16：00まで

休 館 日：会期中の 土・日・祝日 入学試験日11/20(月)～22(水)

ただし11/3(金・祝)、4(土)、25(土)、12/2(土)、23(土)はOPEN

染色家・芹沢銈介は、着物や屏風、壁掛け、卓布など、暮らしの中で用いるものに美しい模様を染め続けました。その中でも、のれんの作品は300点以上制作しており、芹沢にとって「自己を発散させてあきない」、「のびのびと働ける」仕事でした。

当館には、のれんの下絵や仕立ての構図案など、制作時の資料が残されています。今回は、作品とともに関連資料を展覧し、芹沢がのれん制作において、のれんの役割、模様と素材の調和をいかに大切に考えていたかを紹介します。



「華の字文のれん」木綿 型絵染 1960年

併せて、芹沢銈介の収集品から「Tribal Rugs ー遊牧民の染織ー」と題し、トルコ、イラン、アフガニスタンのラグなど37点を紹介します。

▶期間中、ギャラリートークやワークショップも予定しています。

詳しくは公式ホームページをご覧ください。

【入 館 料】学生証の提示にて無料

【問い合わせ】TEL022-717-3318



公式HP



公式X